

年間指導計画

別紙3

	職員会議等	未然防止に向けた取り組み	早期発見に向けた取り組み
4月	いじめ対応チーム 指導方針・計画作成	入学前の中学校との情報交換	生活習慣アンケート
		学級づくり	個別面談
		ネット利用に関する講習	
5月	保護者向け啓発	保護者・職員研修会	
			いじめアンケート①
6月			授業公開
		地域行事参加	
7月			三者面談
		地域行事参加	
8月			
		カウンセリング研修	
9月			いじめアンケート②
10月		カウンセリング研修	個別面談
11月		地域行事参加	授業公開
		人権学習	
12月			生活実態調査
			三者面談
1月			いじめアンケート③
			個別面談
2月		地域清掃活動	
3月	いじめ対応チーム 本年度のまとめ		
		ネット犯罪防止講演	

いじめ防止対策の達成目標

- いじめをより早期に発見し、組織的に対応し解消していく。
- 教職員や生徒が一体となって、いじめが起これにくい集団作りに努める。

職員会議等

- いじめ対応チームは、キャンパスカウンセラーを交え必要に応じて生徒の情報交換、要配慮生徒の観察などについて会議をする。

未然防止に向けた取り組み

- 入学前に中学校との情報交換を行うなど、小中高の連携により、情報共有の伝達を図る。
- いじめを許さない学校づくりを進める。
- 年間を通じて、登校時のあいさつ運動を実施する。
- 月1回、定期的にバス停等の登校路の交通指導を実施する。
- 毎日・朝の立ち番および昼休みの巡回指導を実施する。
- 地域のイベント・祭りにボランティアスタッフとして参加する。
- 地域の人材を特別非常勤講師として招聘し、体験活動を取り入れた総合的な学習の時間に取り組む。
- 地域行事に積極的に参加し、社会性の育成を図っている。
- ネット犯罪防止講演などを実施し、インターネット上のトラブルを防止していく。

早期発見に向けた取り組み

- いじめアンケートは年3回実施。
- 個別面談だけではなく、小規模校の利点を生かし、生徒の日常の微妙な変化に対応する。